

永井 天陽 NAGAI Soraya

専門分野	彫刻	
学位	修士（造形）	2016年3月取得
	武蔵野美術大学大学院 造形研究科 美術専攻 彫刻コース 修了	
着任年月日	2021年4月1日	
教育理念・方法	<p>&lt;自身の教育理念、価値観&gt;</p> <p>自分の立ち位置を見失わないよう注意深く在ることを心掛け、自分勝手な思いこみの提案や指導にはならないよう、自覚と責任を持って取り組むことができたと思う。日々の業務では、学生一人一人の考えや制作の動機などを尊重して、適切なサポートができるよう努めた。</p> <p>&lt;授業評価アンケート結果の活用、オフィスアワー等&gt;</p> <p>人対人で、多方向にコミュニケーションが取りやすい環境を維持していくことを心がけた。学生からの意見や相談事などにも誠意を持って対応を行なった。</p>	
2021年度 研究成果	<p>&lt;作品発表、展覧会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「でんちゅうストラット—つながる彫刻—」平櫛田中美術館</li> <li>・「群馬青年ビエンナーレ2021」群馬県立近代美術館</li> <li>・「WHAT CAFE × DELTA exhibition 'EXPANSION」WHAT CAFE / 東京</li> <li>・「DELTA 2021」シーサイドスタジオCASO / 大阪</li> <li>・「日比谷OKUROJIアートフェア2022」日比谷OKUROJI / 東京</li> <li>・「KAIKA TOKYO AWARD 2022」 入選</li> </ul> <p>『武蔵野美術大学 研究紀要 2021-no.52』 &lt;制作ノート&gt; 「ものたね帳から」</p>	
2022年度 教育・研究目標	<p>&lt;短期／長期目標&gt;2022年8月開催予定のグループ展に向け、新たな展開を意識して制作を進めていく。以降は2023年の秋に予定している展覧会に向けての制作だけでなく、作品や展覧会のリサーチ、展示方法や素材の実験などに躊躇なく取り組んでいきたいと考える。資料室や図書館など大学の環境も活用しながら積極的に知識を吸収していきたい。</p>	